

ほっと・氷川台 デイサービスセンター だより 8月



デイサービスセンター
ほっと・氷川台

〒179-0084
練馬区氷川台3-19-7 井垣ビル1F
TEL. 5922-6577 FAX. 5922-6578
http://www.hotspac.co.jp
E-mail : h-day@hotspac.co.jp

デイサービスセンターより 暑中お見舞い申し上げます！

梅雨空が終らないまま、夏休みの季節になりました。毎日がジメジメと湿度も高く、なんとなく身体がスッパリしない感じです。

私事ですが、7月のはじめに福岡の施設で暮らす母の所へ行って来ました。軽い認知症と高齢者てんかんを持つ母は、住みなれた土地で過ごしたいと今の施設での生活に。

食べざかりの3兄弟がいるので、年に数回しか会うことが出来ませんが、食べる事が大好きな母は、私のランチ外出をととても楽しみにしてくれています。デザートとコーヒーを完食すると「今日も楽しかったね」と昔と変らぬ笑顔です。

ほんの数時間でしたが、母とのなつかしい時間がもどったひと時でした。

認知症治療や介護医療の第一人者である長谷川和夫先生が「認知症でも笑ってほしい」と言われていました。先生ご自身が、認知症となり、その事を自ら公表されました。ご自身が当事者となり、パーソン・センタード・ケアの大切さをより理解できるようになりましたと。認知症だからと特別な待遇はしないで、今までと同じように接して欲しい。

プライドを尊重し、ご本人と家族を中心に介護医療を提供して欲しいと。

看護師 齋藤真美

*「パーソン・センタード・ケア」とは、1980年代末に英国の心理学者(故)トム・キッドウッド教授によって提唱された、認知症高齢者を一人の人として尊重し、「その人の視点や立場に立って理解しながらケアを行う」という認知症ケアにおける考え方の一つです。



花の会便り

住所 : 練馬区氷川台3-19-7井垣ビル2階
TEL : 03-3933-8188



毎日中旬になると、沖山さんから電話がかかってくる。「万華鏡よろしく！締切は22、3日で・・・」。原稿を書くのは大丈夫だがテーマを決めるのに毎月四苦八苦する。四苦八苦といえば趣味でつづけている俳句で次のような句を作った。

『四苦八苦ようよう一句文化の日』

どうもわたしの人生も四苦八苦しながら生きて来たのかも知れない。ただ人世の節目節目で将来を決めるとき、いつも自分ひとりで決めてきた。高校を卒業して大学へ行くとき。大学を卒業しての通信社への就職。更に結婚。これは母と折合いをつけるのに結構手間取った。しかし主人の両親との同居も含めて「山あり谷あり」の毎日だったが、親に泣きつくことなく結婚生活を全うできたのも、自分で決めたからだと思う。もし親のいいなりの結婚だったら、途中棄権などという事態も発生していたかも知れない。

人生も最終コーナーに入ると、自分の人生を振り返ることが多くなる。そんなとき、決して何事も思いのままになる人生ではなかったが、誰かの強制で自分の思いを変えることはしなかった。だからあの時こうすれば良かったとか、誰かのせいでいま大変なんだと思ったことは一度もない。自分のことは自分で決めてきた人生。自分で納得できる人生だと思う。(依)

ほっと・ハウス・豊玉 だより 8月

〒176-0012 練馬区豊玉北5-8-19
TEL. 03-5946-4310 FAX. 03-5946-4311
http://www.hotspac.co.jp
e-mail : house@hotspac.co.jp



ショートステイ料金
1泊2日(日曜日3食付) 7,700円
1泊2日(平日 2食付) 5,100円
*平日の日中は通所介護利用
*詳細はお問い合わせ下さい

ご利用のお問い合わせお待ちしております。
〈担当者〉宮下・桑原

ほっと・ハウス・豊玉より

連絡帳に写真が入りました！

7月から、ほっと・ハウス・豊玉デイサービスでのご様子を報告している連絡帳が新しくなりました。当初はいくつか不十分な事もありご迷惑をおかけしていましたが、なんとか連絡帳としての機能を再度持つようになり始めています。また、「デイサービスでのご様子」では写真を掲載する事でデイサービスでの生活がよりわかりやすくなったと思います。



戦前、戦後の練馬の農家の暮らし⑤ Tさん、93歳

夫は珍しいもの好きだったので、新しい電気製品などはいち早く買いました。洗濯機もローラーに挟んで手でぐるぐる回して絞るもので、右手を怪我した時など回せなくて、かえって大変でした。

冷蔵庫も氷を入れて冷やすものでした。畑で農作業をしていると、魚屋、お豆腐屋などが売り歩きに向かうのほうを通りかかります。遠くから声をかけてくるので、こちらでも大きい声で魚屋さんなら「なにを何匹、冷蔵庫に入れておいて」などと叫ぶんです（うちに行って帰ってなど、時間がもったいないので。当時は家に鍵などかけなかった）。大きい声で言うので、同じく農作業をしている周りの人は、私が冷蔵庫のあるのを自慢しているように思ったかもしれないですね。

氷川台三丁目カフェ

— 麻雀からおしゃべりまで —

～認知症予防に麻雀、花札などしています、介護家族の方も一息つきにどうぞ～

- 日時：毎月第1・第3土曜日、午後1時半から4時のご都合のよいときにどうぞ
- 場所：ほっと・氷川台デイサービスセンター(氷川台3-19-7井垣ビル)氷川台駅2番出口徒歩5分
- 参加費：200円(会場費・お茶代)

連絡先：寺田和子 ☎ 090-8772-9157(麻雀ご希望の方は2、3日前にご予約を！)

練馬区第2地区介護事業所地域連絡会より

DUSKIN
喜びのタネをまこう

福祉用具・介護用品のレンタルと販売
ダスキンヘルスレント

自立に役立ち、介助する方の使いやすい福祉用具を適切にご提供することで、より快適で、こちよ生活をサポートいたします。ご利用者さまの心身の状況、ご希望および住環境、介護環境などにあわせ、専門的知識に基づき、福祉用具の選定や使用をご提案します。介護はもちろん、ケガや旅行などでもご利用いただけます。

【事業所紹介】

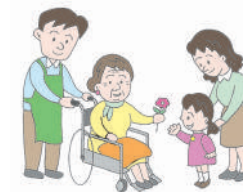


福祉用具の
ご相談
受付中!

ダスキンヘルスレント練馬ステーション

TEL : 03-3931-3005 FAX : 03-3931-2990

〒179-0084 東京都練馬区氷川台4-36-16



ほっと・氷川台ケアプランサービス

ほっと・氷川台ヘルパーステーション

だより 8月

〒179-0084

練馬区氷川台3-19-7 井垣ビル2F

TEL. 03-5921-3190 FAX. 03-5921-3191

http://www.hotSPACE.co.jp

e-mail: info@hotSPACE.co.jp

夏本番です!

やっと夏らしい季節を迎えました。今年は、雨が多いとはいえ、過ごし易い天気が続きましたが、何か物足りなさがありました。やはり、四季を持つ日本、それぞれの季節をそれぞれに楽しみたいものです。さて、今年の夏はどのように楽しみましょうか?

ほっと・ハウス・仲町より

時代は令和に変わり、初めての七夕。ほっと・ハウス・仲町の皆さんで和気あいあい準備し、イベント当日はお茶会・カラオケと楽しい時間を過ごしました。

80%の雨予報、しとしと雨で肌寒いほどでした。でも大丈夫です。雨のときはカササギという鳥が羽を広げて連なり、天の川に架かる橋となつて、彦星と織姫は会う事が出来るという話もあります。

七夕に降る雨を催涙雨(さいるいう)といい、

☆ 彦星と織姫の再会が叶わなかった、流す悲しみの涙

☆ 再会して別れる時の惜別の涙

2つの意味があると、伝えられています。また、七夕の前日に降る雨を洗車雨(せんしゃう)といい、彦星が織姫に逢いに行く為に乗る牛車を洗ったので、その水が雨となって落ちてくると言い伝えられています。なんとロマンチック～☆です。

もとは中国から伝わり奈良時代あたりから行なわれていた五節句の1つ、七夕(しちせき)別名を笹の節句・星かざりともいい、短冊に願いをこめて飾ると叶うと言われていました。時をへて現代も続いている七夕ですが、皆さんの願い事も色々。健康に過ごせますように。宝くじが当たりますように。いつまでも皆なかよく、等々。

何はともあれ、この夏を元気に乗り切つて過ごせますように。

ほっと・ハウス仲町 記 伊藤



(お問い合わせ先)

〒179-0083 練馬区平和台1-2-7 TEL03-3932-1123 FAX 03-3932-1124

福祉用具レンタル
住宅改修
ほっと・ライフサービス

(お問い合わせ先)

〒179-0084

練馬区氷川台3-19-7 井垣ビル2F

TEL 03-6906-9171

FAX 03-6906-9172

● ご相談下さい ●

介護保険に関するご相談をお受けいたしております。お気軽にお声を掛けてください。

ほっと・氷川台ケアプランサービス

〒179-0084

練馬区氷川台3-19-7 井垣ビル2F

TEL 03-5921-3190

FAX 03-5921-3191

● 募集しています! ●

登録ヘルパーさんを募集しています

●生活援助 時給 1,500円 ~

●身体介護 時給 2,000円 ~

※他に移動手当、奨励金制度があります。

ほっと・氷川台ヘルパーステーション

〒176-0002

練馬区桜台3-14-15Ⅱビル102

TEL 03-5946-2911

FAX 03-5946-2912